

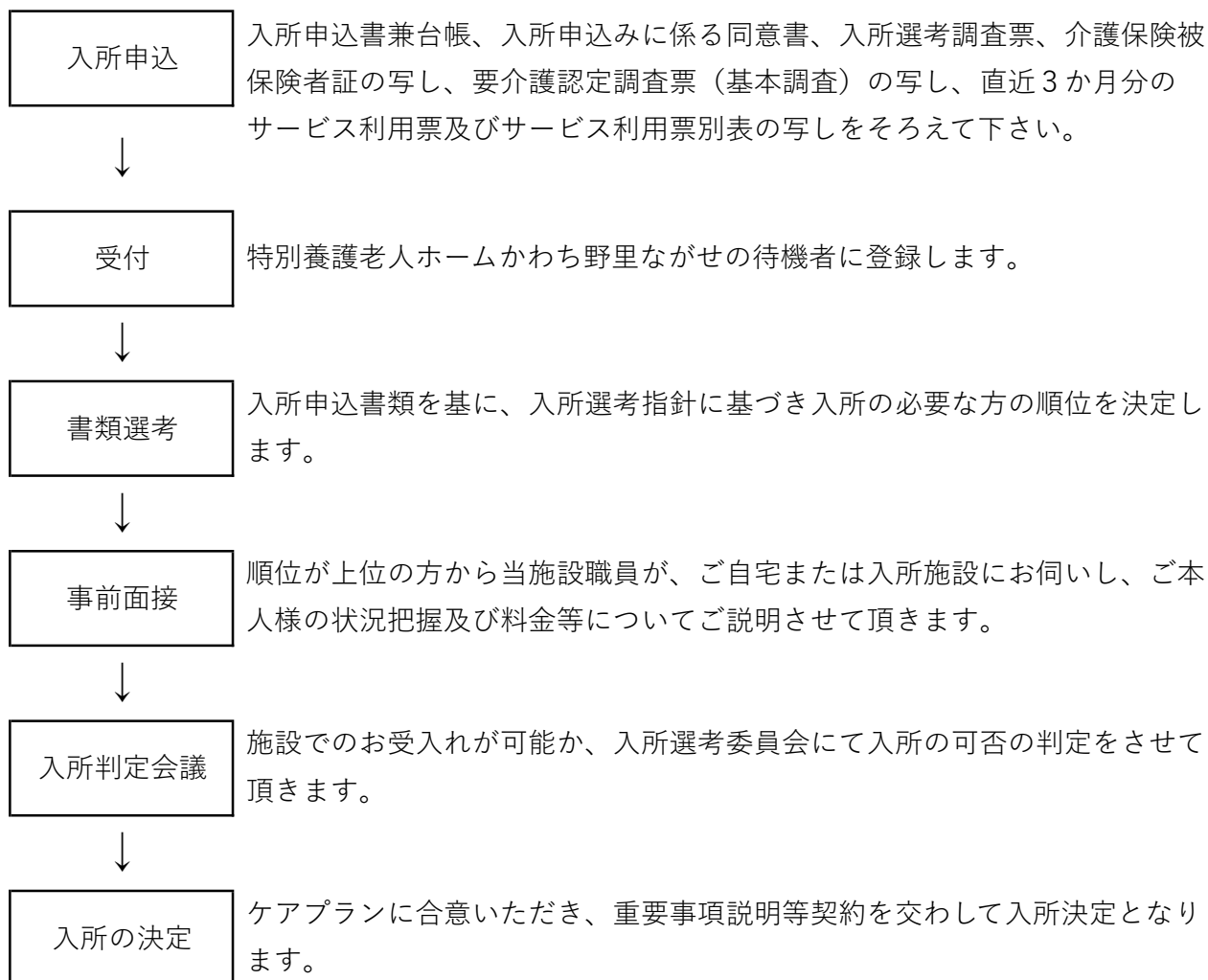
特別養護老人ホーム かわち野里ながせ

〈入所の手続きについて〉

(1) 入所できる方

要介護3以上の方です。なお、要介護1・2の方も特例として認められる場合があります。

(2) 入所の手続き



社会福祉法人かわち野福社会
特別養護老人ホームかわち野里ながせ

〒577-0832 東大阪市長瀬町1-5-13

電話 06-6726-0131 FAX 06-6726-0133

入所申込みに必要なものについて

1. 入所申込書兼台帳（様式1）

記入例を参考にして、ご本人もしくはご家族が記入してください。

2. 入所申込みに係る同意書

3. 入所選考調査票（様式2）

ケアマネジャーに記入してもらってください。

- ① 在宅サービスをご利用の方は、担当ケアマネジャーのご協力をいただき、
入所選考調査票への記入を依頼してください。
- ② 現在、介護老人保険施設等の介護保険施設に入所中の方については、その
施設のケアマネジャー等に依頼してください。
- ③ 担当ケアマネジャーがいない場合や入院中の場合は、当施設にご相談下
さい。

4. 介護保険被保険者証の写し

5. 要介護認定調査票（基本調査）の写し

6. 直近3か月分のサービス利用票及びサービス利用票別表の写し

在宅サービスをご利用の方のみ必要です。お手元になれば、担当ケアマネジャー
にご相談下さい。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

特別養護老人ホームかわち野里ながせ

電話番号 06-6726-0131

担当者：生活相談員、介護支援専門員

特別養護老人ホームかわち野里ながせ入所申込書兼台帳

申込者 連絡先 (家族等代理の方の場合)	氏名：	続柄
	〒	
	住所：	
	電話番号	

施設 記入 欄	申込日	年 月 日	受付日	年 月 日
	受付番号		担当者名	
	法人名			
	入所申込施設名			
	保険者への報告	不要 ・ 要 報告日： 平成 年 月 日		

今後、郵便物などはこの連絡先にお送りさせていただきます。

本人 の 状 況	(フリガナ)		性別		保険者(番号)						
	氏 名		男 女		被保険者番号						
	生年月日	明・大・昭 年 月 日(満 歳)	要 介 護 認 定 期 間		年 月 日 から 年 月 日 まで ※未申請の方は記入してください 年 月 日						
	要介護度	1 . 2 . 3 . 4 . 5 ↓ 要介護 1・2 は下記のいずれかの該当が必要です ☐ 認知症があり日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁にみられる。 ☐ 知的障がい・精神障がい等を伴い、日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁にみられる。 ☐ 家族等による深刻な虐待が疑われる等により、心身の安全・安心の確保が困難な状況である。 ☐ 単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分である。									
	障がいの程度	☐ 療育手帳あり (☐ A 1 ☐ A 2 ☐ B 1 ☐ B 2) ☐ 精神障がい者保健福祉手帳あり (☐ 1 級 ☐ 2 級 ☐ 3 級)									
	自宅住所	〒				電話番号					
	現在の居所 ※自宅以外に居住している場合に記入	☐ 自宅で単身 ☐ 高齢者のみの世帯 ☐ 自宅で家族と暮らしている ☐ 他の施設や病院に入っている 施設・病院の名称 所在地 〒 - 入所又は入院期間 平成 年 月から(年 か月) 電話番号 ()									
	入所申込理由	☐ 介護する者がいないため ☐ 介護する者が「高齢」、「障がい」、「疾病」等により十分な介護が困難なため ☐ 介護する者が就労していることから、(昼間独居となり常時の)十分な介護が困難なため ☐ 介護する者の身体的・精神的負担が大きく十分な介護ができないため ☐ 介護する者が遠方に居住していることにより十分な介護ができないため ☐ 居住環境の事情により十分な介護が困難なため ☐ 施設や病院等から退所を求められているが自宅での介護が困難なため ☐ 介護保険の居宅サービス給付の区分支給額を超えており、経済的負担が大きいため ☐ その他 ()									
	本人の入所意向	☐ 入所を希望している ☐ 迷っている ☐ 拒否している ☐ 知らせていない ☐ 認知力低下により理解困難									

本 人 の 状 況	在宅介護 継続期間	年 月		居宅サービスの 利用の有無		□有(下記も記入してください) □無	
	申込日前 月に利用 中のサー ビス (月分)	訪問介護	回/月	訪問入浴	回/月	訪問看護	回/月
		通所介護	回/月	短期入所 生活・療養介護	日/月	訪問リハ	回/月
		その他					
	入所希望 時期	□早期希望(1～3か月内) □6か月以内 □1年以内 □1年以上()年以内					
	利用して いる居宅 介護支援 事業所名	電話番号:		担当ケア マネジャー名			
	医療の 状況	☐ 経管栄養 ☐ 胃ろう ☐ 酸素療法 ☐ インスリン自己注射 ☐ ストーマ(人工肛門)処置 ☐ カテーテル ☐ 中心静脈栄養 ☐ その他() 現在治療中の病名 _____ 受診している医療機関 _____ 【特記事項】					
他施設 への 申込状況	☐ 当該施設のみ申込み ☐ 他の施設(特養・老健・療養型・病院)にも申込んで(予定も含む) いる ()箇所) 既に申込んでいる施設名 () () 今後申込む予定の施設名 () () 特養待機期間(他施設も含む) 年 か月						
主 たる 介 護 者 の 状 況	家族構成	□親 □配偶者 □子 □孫 □その他() 計 人					
	(フリガナ)			性別	年齢	本人との 関係	続柄() □同居 □別居 住所:
	主たる 介護者の 氏名			男 ・ 女	満 歳		電話番号: ()
	意見等 (介護等 で困って いること)	(注: 身体的状況(健康状態)や仕事の有無(週の勤務日数及び時間)などを記入してください。)					
	同居以外の親族・縁者者の有無について						
1. 子 2. 兄弟・親戚等 3. 親族はないが援助者あり 4. 親族・援助者なし							

■注1 介護保険被保険者証・介護保険要介護認定調査票基本調査・直近3か月分のサービス利用表及び別表の写しを添付のこと

注2 要介護度など要件や他施設へ入所されるなどの状況に変化があった場合は、すぐに施設へお知らせください。

注3 必要に応じて申込後の状況について、施設から確認や連絡をすることがあります。

注4 入所希望時期については、入所決定に際して、なんら影響を与えるものではありませんので、ありのままご記入ください。

入所申込みに係る同意書

特別養護老人ホームかわち野里ながせへの入所の申込みにあたり、その手続きについて説明を受け、下記の事項について同意します。

記

- ☐ 入所申込みを受けた施設が介護保険の保険者[市町村等]（以下「介護保険者」という）に対し、本申込書の内容及び、施設入所選考に必要な情報を提供すること
- ☐ 介護保険者が介護保険サービスの提供に際して、必要な情報を関係する機関又は介護サービス事業者に提供すること

【要介護 1 又は 2 で特例入所の要件に該当する人のみ】

- ☐ 介護保険者が施設入所選考に際して、保有する情報や、関係する機関又は介護サービス事業者から取得した情報を、施設に対し提供すること

令和 年 月 日

入所申込者（本人） 氏名：_____

家族等代理の方 氏名：_____

主たる介護者の方 氏名：_____

特別養護老人ホームかわち野里ながせ 入所選考調査票

入所申込者(本人)氏名		被保険者番号									
受付番号		保険者(番号)									

ケ ア マ ネ ジ ヤ ー	事業所名				連絡先電話番号			
	担当ケアマネジャー氏名				職種			
	基本的評価基準							
		要介護度	介護者の有無		在宅サービスの利用率		地域性	合計
		3・4・5 1・2 (特例入所対象)	・単身 ・高齢者のみ世帯で介護者が要 支援以上の世帯 ・その他の世帯		% □未利用 □入院・入所中		同一市町村・ 圏域内、隣接市	点
	点数	点		点		点	点	
	年 ネ ジ ヤ ー	月 見 欄	【本人の心身の状況】		□十分なケア(ナイトケア等)が受けられない			
			□常時の介護や見守りが必要である		□病院等の入所者で帰る家がない			
	日 （記入日）	欄	□認知症を原因とする昼夜逆転・徘徊等の問題行動があり、 介護者の日常生活に支障がある		□介護保険の利用限度額を超えて在宅サービスを自費負担して いるなど経済的理由			
			□寝たきりにより食事・排泄・入浴等日常生活全般を通じ、介 助が必要である		□その他（ ）			
欄	欄	□多少の一部介助や見守りを必要とする		【住環境】				
		□ほとんど自立による日常生活が可能である		□居住環境の事情により十分な介護が困難（住居が狭い等）				
欄	欄	□その他（ ）		□在宅サービスの利用に必要な住環境に支障がある				
		【介護者の状況】		□施設や病院から退所を求められている				
欄	欄	□介護者が全くいない		□その他（ ）				
		□介護者がいるが他に介護や育児が必要な者がいる		【参考項目】				
欄	欄	□介護者はいるが十分な介護が困難（高齢・障がい・疾病・ 就労・その他： ）		・家族の負担感				
		□介護者が遠隔地にいる		□介護疲れがひどい				
欄	欄	□介護者が近隣にいる		□殆どかわかっていない				
		□同居の介護者がいる（ 人）		□在宅サービスを利用しているが介護疲れがある				
欄	欄	□その他（ ）		□在宅サービスの利用にて順調				
		【在宅生活継続の可能性】		□在宅サービスの利用ないが順調				
欄	欄	□極めて困難		・意思疎通				
		□在宅サービスを利用しても在宅生活に支障がある		□慣れた人でも意思疎通は困難				
欄	欄	□検討の余地あり		□家族など慣れた人なら問題はない				
		□在宅サービスの利用により在宅生活の継続が期待できる		□特に問題はない				
欄	欄	□その他（ ）		・入所について				
		【在宅生活に支障のある状況】		□強く拒否している □拒否傾向				
欄	欄	□近くに在宅サービス事業者がなくその利用が困難		□意思確認が困難				
				□希望はしていないが同意している				
欄	欄			□同意している □強く望んでいる				
【特記事項】								

施設 記入 欄	年 月 日 (記入日)	医療の必要性	
		同居以外の親族 や介護者の有無	
		在宅介護の可能性 ・介護者の事情	
		家族の 介護負担感	
		住環境の状況	
		その他	

入所申込書受付日		年 月 日	受付番号		入所日	年 月 日
保険者への報告		要 ・ 不要 年 月 日	保険者から の情報提供	有 無	年 月 日	

施設 記入 欄	年 月 日 (記入日)	要介護度	介護者の有無	在宅サービスの利用率	地域性	合計
		1・2・ 3・4・5	・単身 ・高齢者のみ世帯で介護者が要支援 以上の世帯 ・その他の世帯	% □未利用 □入院・入所中	同一市町村 圏域内、隣接市	
		点		点	点	点
		【評価すべき個別的事項等】				
	年 月 日 (記入日)	要介護度	介護者の有無	在宅サービスの利用率	地域性	合計
		1・2・ 3・4・5	・単身 ・高齢者のみ世帯で介護者が要支援 以上の世帯 ・その他の世帯	% □未利用 □入院・入所中	同一市町村 圏域内、隣接市	
点		点	点	点		
【評価すべき個別的事項等】						

指定介護老人福祉施設〔特別養護老人ホーム〕等入所申込書兼台帳

申込者連絡先 (家族等代理の方の場合)	氏名：大阪 ○郎	続柄	子
	〒 540-xxxx		
	住所：大阪府中央区大手前×丁目		
	電話番号	06-(xxxx)-xxxx	

施設 記入欄	申込日	年 月 日	受付日	年 月 日
	受付番号		担当者名	
	法人名			
	入所申込施設名			
	保険者への報告	不要 ・ 要 報告日： 年 月 日		

今後、郵便物などはこの連絡先にお送りさせていただきます。

本人 の 状 況	(フリガナ)	オオサカ ○○コ		性別																	
	氏名	大阪 ○子		男 Ⓐ	保険者(番号)	○	○	市	2	7	0	1	2	3							
	生年月日	明・大・昭 10年10月10日 (満79歳)			要介護認定期間	○	○	年	5	月	1	日	から	○	○	年	4	月	3	日	まで
						※未申請の方は記入してください 年 月 日															
	要介護度	1・2・③・4・5 ↓ 要介護1・2は下記のいずれかの該当が必要です □認知症があり日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁にみられる。 □知的障がい・精神障がい等を伴い、日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁にみられる。 □家族等による深刻な虐待が疑われる等により、心身の安全・安心の確保が困難な状況である。 □単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分である。																			
	障がいの程度	□療育手帳あり (□A1 □A2 □B1 □B2) □精神障がい者保健福祉手帳あり (□1級 □2級 □3級)																			
	自宅住所	〒540-xxxx 大阪府中央区大手前○丁目○番地										電話番号	06 (xxxx) xxxx								
	現在の居所 ※自宅以外に居住している場合に記入	□自宅で単身 □高齢者のみの世帯 ☒ 自宅で家族と暮らしている □他の施設や病院に入っている																			
		施設・病院の名称				所在地	〒 ー														
		入所又は入院期間	平成 年 月から(年 か月)			電話番号	()														
入所申込理由	□介護する者がいないため ☒ 介護する者が「高齢」、「障がい」、「疾病」等により十分な介護が困難なため □介護する者が就労していることから、(昼間独居となり常時の)十分な介護が困難なため ☒ 介護する者の身体的・精神的負担が大きく十分な介護ができないため □介護する者が遠方に居住していることにより十分な介護ができないため □居住環境の事情により十分な介護が困難なため □施設や病院等から退所を求められているが自宅での介護が困難なため □介護保険の居宅サービス給付の区分支給額を超えており、経済的負担が大きいため □その他 ()																				
本人の入所意向	☒ 入所を希望している □迷っている □拒否している □知らせていない □認知力低下により理解困難																				

- ※1 「申込日」：申込者が施設へ提出した日(郵送により提出した場合は投函日)
- ※2 「受付日」：特別養護老人ホームが受け付けた日
- ※3 「申込者」：本人又は本人を代理する家族等になります。
 本人等の記入が困難な場合には、ケアマネジャー等が代筆することも可能です。
 (ケアマネジャー等が代筆される場合は、代筆者の名前を右肩に併記してください。具体的な記入例は下記のとおり)

標準様式 1

(代筆者：ケアマネジャー〇〇 〇〇)

指定介護老人福祉施設〔特別養護老人ホーム〕入所申込書兼台帳

氏名： 大 阪 〇 郎	続 柄	子	申 込 日	年 月 日	受 付 日	年 月 日
-------------	-----	---	-------	-------	-------	-------

- ※4 「保険者番号」「被保険者番号」「要介護認定期間」：被保険者証に記載されている内容を記入してください。
- ※5 「要介護度」：区分変更、更新申請中の場合は現在の認定結果を記入してください。結果がわかり次第施設にご連絡ください。要介護1又は2の方は、4つの要件のいずれかに該当する必要があります。該当しない場合は申込みができません。
- ※6 知的障がい・精神障がいの方で療育手帳や精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方は等級を記入してください。
- ※7 「現在の居所」：該当するもの、いずれか1つに“ ✓ ”を記入してください。
 施設や病院に入所(院)されている方は、施設や病院の名称、所在地、電話番号、入所又は入院の時期を記入してください。
 認知症高齢者グループホームに入居されている方や、有料老人ホーム、軽費老人ホーム等で特定施設入所者生活介護を受けている方もこの欄に記載してください。
- ※8 「入所申込理由」：該当するものすべてに“ ✓ ”を記入してください。(複数でも可能です)
- ※9 「本人の入所意向」：該当するもの、いずれか1つに“ ✓ ”を記入してください。

本 人 の 状 況	在宅介護 継続期間	3 年 6 か月		居宅サービスの 利用の有無		☒ 有(下記も記入してください) ☐ 無	
	申込日前 月に利用 中のサー ビス (月分)	訪問介護	回/月	訪問入浴	回/月	訪問看護	回/月
		通所介護	8回/月	短期入所 生活・療養介護	12日/月	訪問リハ	回/月
		その他					
	入所希望 時期	□早期希望(1～3か月内) ☒ 6か月以内 □1年以内 □1年以上()年以内					
	利用して いる居宅 介護支援 事業所名	居宅介護支援事業所〇〇〇		担当ケア マネージャー名		谷町 〇〇	
医 療 の 状 況	☐ 経管栄養 ☐ 胃ろう ☐ 酸素療法 ☐ インスリン自己注射 ☐ ストーマ(人工肛門)処置 ☐ カテーテル ☐ 中心静脈栄養 ☐ その他() 現在治療中の病名 <u>高血圧症</u>						
	受診している医療機関 <u>〇〇医院</u> 【特記事項】 <u>認知症</u>						
他 施 設 へ の 申 込 状 況	☐ 当該施設のみ申込み ☒ 他の施設(特養・老健・療養型・病院)にも申込んで(予定も含む) いる (1 箇所) 既に申込んでいる施設名 (<u>〇〇〇苑</u>) () 今後申込み予定の施設名 () () 特養待機期間(他施設も含む) <u>1年 8か月</u>						
主 た る 介 護 者 の 状 況	家族構成	□親 ☒ 配偶者 ☒ 子 □孫 □その他() 計 人					
	(フリガナ)	オ オ サ カ 〇 〇 エ		性 別	年 齢	本 人 と の 関 係	続柄(子の配偶者) ☒ 同居 □別居
	主たる 介護者の 氏名	大 阪 〇 江		男 ・ ☒ 女	満 50 歳		住 所 : 申込者と同じ
	意 見 等 (介護等 で困って いること)	(注: 身体的状況(健康状態)や仕事の有無(週の勤務日数及び時間)などを記入してください。) (例) 妻はパートで週の前半はフルタイム、後半は午前の勤務になるよう調整し、母の介護を行ってきたが 母の昼夜逆転が顕著になり、私も夫も夫婦ともども夜間の介護で身体的・精神的に参ってきている。 経済的な事情で妻も仕事を辞めることは難しく、自宅での介護に限界を感じている。					
同居以外の親族・援助者の有無について							
1. 子 2. 兄弟・親戚等 3. 親族はないが援助者あり ④. 親族・援助者なし							

■注1 介護保険被保険者証・介護保険要介護認定調査票基本調査・直近3か月分のサービス利用表及び別表の写しを添付のこと

注2 要介護度など要件や他施設へ入所されるなどの状況に変化があった場合は、すぐに施設へお知らせください。

注3 必要に応じて申込後の状況について、施設から確認や連絡をすることがあります。

注4 入所希望時期については、入所決定に際して、なんら影響を与えるものではありませんので、ありのままご記入ください。

※１０ 「在宅介護継続期間」：在宅サービスの利用の有無にかかわらず、在宅で介護された期間を記入してください。
現在、他の介護保険施設や病院に入院中の方は空欄で結構です。

※１１ 「居宅サービスの利用の有無」：該当するもの、いずれか１つに“ ✓ ”を記入してください。
現在、他の介護保険施設や病院に入院中の方は空欄で結構です。
“ 有 ”に記入された場合は、「申込日前月に利用中のサービス」の欄に記入してください。

※１２「申込日前月に利用中のサービス」：該当するサービスすべてについて、前月１か月間に利用した回数を記入してください。
「福祉用具貸与」については、品目数を記入してください。
「短期入所生活介護」「短期入所療養介護」については、利用日数の合計を記入してください。

※１３「入所希望時期」：参考までに該当するもの、いずれか１つに“ ✓ ”を記入してください。
“ １年以上 ”の場合には、何年以内か数字を記入してください。

※１４「居宅介護支援事業所名」：直近３か月で利用した居宅介護支援事業所の名称、電話番号、担当ケアマネジャーの氏名を記入してください。
また、居宅介護支援事業所を利用されておられず、担当のケアマネジャーや、その役割を果たされる方（入院されておられる場合、入院先の医療ソーシャルワーカーの方等）がいらっしゃらない場合は空欄で結構です。

※１５「医療の状況」：該当するものに“ ✓ ”を記入してください。（複数でも可能です）
“ その他 ”に記入した場合は、その内容を（ ）に可能な限り具体的に記載してください。
“ 現在治療中の病名 ”は主な傷病を記載してください。

※１６「他施設への申込状況」：該当するもの、いずれか１つに“ ✓ ”を記入してください。
“ 他の施設にも申し込んでいる ”の場合は、既に申し込んでいる施設また、今後申し込む予定の施設名を記入してください。
“ 特養待機期間（他施設も含む） ”については、最初に申し込んだ時点からの期間を記入してください。
申し込んでおられる病院が介護保険の指定介護療養型施設として指定されているかどうか分からない場合は、『病院』として記入してください。

※１７「家族構成」：主たる介護者の家族構成を記入してください。

※１８「主たる介護者」：主に介護を行っている方について、記入してください。
他の介護保険施設や病院等に３か月以上入所・入院中など、主たる介護者が特定できない場合は、介護者の欄は空欄で結構です。ただし、３か月以内の入所・入院中の場合で、自宅で主たる介護者が特定できる場合は介護者を記入してください。なお、養護老人ホームや軽費老人ホームにご入所・ご入居されている方は、空欄で結構です。

※１９「本人との関係」：主たる介護者が申込者と異なる場合は、主たる介護者からみた関係を記載してください。
同居、別居のいずれか１つに“ ✓ ”を記入してください。

※２０「意見等」：在宅生活を継続することが、困難な事情等を具体的に記載してください。

※２１「同居以外の親族や援助者等の有無」：該当するもの、いずれか１つに“ ✓ ”を記入してください。

※２２「入所申込みに係る同意書」：本制度の運営につきましては、特別養護老人ホームへの入所の必要性が高い方々の優先的な入所を円滑に進めることを目的として、皆様の申し込み内容に基づき行政機関が必要に応じて連携して適切な対応をすることとしております。
本制度にご理解をいただき、同意書に記載している事柄について、保険者（市町村等）や関係機関・関係団体及び施設に報告することについてご同意をいただきますようよろしくお願いいたします。なお、この申込書に記載されている情報につきましては、個人情報の取扱に関する法令、大阪府や各市町村が定めた条例等に基づき、申込者個人のプライバシーに関する情報として厳正に管理されますことを申し添えます。

入所申込みに係る同意書

指定介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）等入所の申込みにあたり、その手続きについて説明を受け、下記の事項について同意します。

記

- ☒ 入所申込みを受けた施設が介護保険の保険者[市町村等]（以下「介護保険者」という）に対し、本申込書の内容及び、施設入所選考に必要な情報を提供すること
- ☒ 介護保険者が介護保険サービスの提供に際して、必要な情報を関係する機関又は介護サービス事業者に提供すること

【要介護 1 又は 2 で特例入所の要件に該当する人のみ】

- ☒ 介護保険者が施設入所選考に際して、保有する情報や、関係する機関又は介護サービス事業者から取得した情報を、施設に対し提供すること

申込み日を記入

年 月 日

入所申込者（本人） 氏名： 大阪 〇子

家族等代理の方 氏名： 大阪 〇郎

主たる介護者の方 氏名： 大阪 〇江